



はい! よろこんで!!

2017 July vol. 44 今治市倫理法人会会報紙
愛媛県今治市倫理法人会 事務局 〒793-0003 愛媛県西条市
西ひうち 6-12 TEL 0897-56-1930 FAX 0897-56-1986
◆酔っていないのは子どもだけ。

Topics & Special Edition

西条酒蔵とせらワイナリーで試飲&試飲で車内はシーン!

4月16日(日)、今治市倫理法人会の会員とその家族、総勢34名(内子ども2名)が「西条酒蔵めぐりと世羅高原花めぐり」の親睦バスツアーを行いました。日頃の光藤会長の行いのせいいか、当時は快晴!皆、期待で胸いっぱいの表情で、朝8:00に今治駅を出発!と同時にあちこちでカンパペイ!いきなりバスが酒蔵状態に。

ガイドは安井会員のマイクを強奪した美藤会員が担当。歴史と蘊蓄、ユーモアなどを織りませた面白くためになるクイズを次から次へと出題。子ども達に「もっと出して」と言わなながら、バスは一路、西条へ。11:30に西条酒蔵通りに到着。2班に分かれて白壁の建物が並ぶ通りを散策&試飲&ショッピング。試飲と昼食を楽しんで男性陣は飛べない千鳥足に。



広島・西条の酒蔵めぐりツアーだったので、なぜかしまなみ海道をバックに記念撮影。「なんでここなん?」

Event

新年会でイノシシ料理と抽選会に大興奮!

4月4日(火)18:30より、ヌーベル・テロワールにて新年会が開催されました。シェフ渾身の料理と、しまなみイノシシ活用隊・渡邊秀典氏が持ち込んでくれた日本一に輝くイノシシのロースト肉が供され、楽しい会話と共に美味を心ゆくまで堪能しました。「乾杯!」の声が響く中、恒例の光藤会長提供の余り物一掃抽選会が始まり、店内は阿鼻叫喚状態に。翌朝のMSは渡邊氏で「今回の縁で入会することになり、ワナにかかったのはイノシシではなく、私でした」。



今回のメインのイノシシ 抽選会の1コマ

翌朝の渡邊氏。ビミョーな表情

CM Contest

心にプラスワンCMコンテストで連覇逃す!

愛媛県倫理法人会提供の人気ラジオ番組「心にプラスワン」の第3回CMコンテストがこの度開催され、前々回3位、前回グランプリに輝いた当会は、光藤会長の演技力不足が響き、まさかまさかの4位で連覇を逃しました。県内17単会がオリジナルのCMを制作。当会は4月20日(木)、南海放送にて収録を行いました。出演者が足りず、急遽、伊予市倫理法人会の美人秘書に加わってもらい無事収録できました。

なお、1位は新居浜別子、2位は新居浜市、3位は西条市でした。楽しいCMは「心にプラスワン」のHPで聞けます。次回の参加者募集中です。



急遽、伊予市の美人秘書に参加してもらいました



急遽、伊予市の美人秘書に参加してもらいました

Member's Introduction 会員企業様紹介

煎茶道は奥が深いですよ。
倫理と同じですね。

佐々木雲柳庵竹山

「父が40年前に家元をたてて、すぐに亡くなり私が跡を継いだのですが、教師だったので家元として表には出ていませんでした。退職してから前に出ています。約340年前に生まれ、煎茶道を広めた売茶翁(ばいさおう)の思想、生き方に傾注しています。何よりはも私は裸になれない。捨てれない。彼はすべてを捨てて一番卑しい身分になった。彼は僧侶でした。当時、僧侶は何をしなくても生活できたのに、商人という一番低い身分になってお茶を売り歩いた。その彼のまわりには、日本を代表する伊藤若冲、池大雅、上田秋成などの文化人が集まって来ました。どんな思いで集まって来たのか、興味は尽きませんね」。

「玉露は人肌の温度で少量ずついれるとおいしいです。そしてなにより対話しながら、対話しながらいただいてください。煎茶道は奥が深いですよ。倫理と同じですね。



佐々木雲柳庵竹山さん



2016年10月入会

TEL 47-2357

【業務内容】煎茶道・華道 光輝流

は大丈夫か?女性関係は?お子さんは大丈夫か?命にかかる」と言われた。思い当たる節があった。子どもは妻に任せっきりだった。息子が家でチラシに火をかけていたと聞いた。母は横須賀で一人暮らしだった。近くに姉と妹が住んでいたので、安心していた。すぐに母に電話をした。「切るよ」と言うと何度も「ありがとう」と言われた。女性問題があった。講師に「先祖、両親、妻に想いを馳せなさい」と指導された。

先祖の墓にお参りに行った。やった探し当てた墓は緑色だったが、磨くときれいな石が出て来た。母には週2回、ハガキを出すようになった。女性たちとは縁を切った。妻には、毎朝「おはようございます」と言うように決めた。1ヶ月間、言えなかった。言うと「なんだコソツ」見たいな顔で見られた。今も続けている。パンパンしていた妻がじみのみそ汁をつくってくれたり、迎えに来てくれるようになった。息子も推薦で大学に入った。

「100人の会社の業績は98%が社長の責任」と教わった。それまですべて社員のせいにしていた。その話を聞いて、昨年の初めに社員を前に「赤字にならったら、社長を辞める!」と宣言した。経理が「赤字にならたらどうするんですか?」と言う。黒字になると思っていない(笑)。昨年は全月黒字になった。「己が一切、やればできる」と机にあるが、「やらねばできない」と欄外に書いた。そして「やつたらできた」をつけ加えた。98名が倫理経営を学んだ講話でした。



講師を囲んで「はい! りんり!」